

第24回自動車所有県民1,000人に聞く
平成27年7~9月調査実施

車社会を

あなたはどうかお考えですか



地球環境と車社会の未来をみつめて…



一般社団法人
長野県自動車販売店協会

ま え が き

美しい自然環境に恵まれた信州も高速交通網の整備が進み、自動車の保有台数はこれまで順調な伸びを示して参りましたが、ここ数年は景気の低迷、若者の車離れ等の要因から横ばいの状況が続いております。

一方、信州は公共交通機関の整備が遅れていることから、“自動車との関連なくして生活は語れない”といった車社会中心の地域でもあり、長野県が目指す『美しく・住みよい・安全な環境づくり』は、私たち自動車販売業界に課せられた大きな問題であると思います。

このため、自動車販売を通じて地域社会に少しでも役立てばとの考えから、長野県下の自動車販売店30社で構成しております私ども長野県自動車販売店協会では、交通安全活動や環境保全活動を主たる事業として積極的に取り組んできているところでございます。

さて、このたび当協会の諸活動をより効果的に進める上での“より良き方向付け”を行うことを目的として、県内自動車保有者1,000人を対象に「交通安全・環境保全問題並びに行政機関・自動車販売業界に対する要望・意見を求めるアンケート調査」を実施いたしました。本調査も本年で24回目となりますが、お寄せ頂きました貴重なご意見・ご要望を少しでも役立たせるため、ご回答を分析し資料としてまとめましたので、ご参考となれば幸甚と存じます。

終りに貴重なご意見をお寄せいただくにあたり、ご協力いただきました回答者の皆様方に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

なお、調査方法につきましては、自動車販売店にご来店されたユーザーや交通安全教室受講者にご協力いただき調査を依頼したものです。

平成27年12月

一般社団法人長野県自動車販売店協会
理事長 宇都宮進一

もくじ

- Q 1 あなたの年齢・性別についてお尋ねします。…………… 1ページ
- Q 2 あなたの職業をお聞かせください。…………… 1ページ
- Q 3 あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。…………… 2ページ
- Q 4 あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録（新車登録）から何年使用しておられますか。…………… 3ページ
- Q 5 あなたは、次回、買換え購入する場合、以下の中でどの次世代車を購入したいと思いますか。 4ページ
- Q 6 定期点検についてお伺いします。
- 1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。…………… 4ページ
- 2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。…………… 4ページ
- Q 7 あなたは、車の点検整備を依頼した整備工場に対して何か要望したいことがありますか。…… 5ページ
- Q 8 本年10月から住民票を有する全ての人に、1人1つのマイナンバー（個人番号）が通知され市町村に申請すると身分証明書や様々なサービス（児童手当の現況届・厚生年金の請求・源泉徴収票などの記載時に提示等）に利用できる個人番号カードが平成28年1月から交付されます。また、平成29年1月からインターネットで自分の個人情報のやりとりの記録が確認できるようになります。
- 1) あなたは、上記のマイナンバー制度をご存じですか。…………… 6ページ
- 2) 前問で、「よく知っている」、または「概要は知っている」と答えられた方にお尋ねします。どのような媒体を通じてお知りになりましたか。…………… 6ページ
- Q 9 交通安全についてお伺いします。
- 1) 本年6月1日から道路交通法が一部改正され、交通の危険を生じさせる違反を繰り返す自転車の利用者に安全運転を行わせるための「自転車運転者講習」の受講が義務付けられました。
- ア) あなたは、自転車利用に関する道路交通法改正後、自転車利用者のマナーに対する意識や行動が改善されてきたと感じますか。…………… 7ページ
- イ) 前問で、「依然として、良くなってきているとは言えない」と答えられた方にお尋ねします。あなたは、自転車運転者のどのような違反行為が特に多いと思いますか。…………… 8ページ
- 2) 自動車やバイク等の薄暮時からのヘッドライト点灯が浸透しておりますが、夜間のヘッドライト無灯火走行や高速道路トンネル内でのヘッドライト無灯火の自動車を見受けることがあります。あなたは、このような無灯火運転の危険性を防止するため、どのような対策が必要だと思いますか。…………… 8ページ
- Q 10 あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っておりますか。…………… 9ページ
- Q 11 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。…………… 10ページ
- 【付録】 『エコ・ドライブ』について…………… 11ページ
- 【ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望】…………… 13ページ
- 【登場キャラクターの紹介】

ミドリちゃん



分析・検討は
私に任せてね！

じゃあワシは
年別対比じゃな！



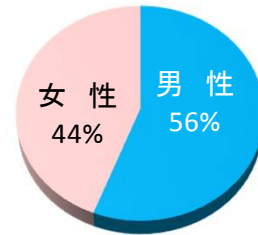
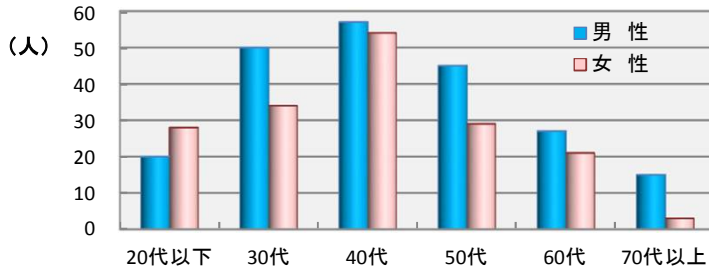
くるま博士

資料をご覧ください！上の注意点です！

- ※ 各設問表中の黄色網掛け部分は、「年代中」及び「合計」の中で最も割合の高い箇所を表しています。
- ※ 設問により無回答があるため、全回答者数より少ない場合があります。
- ※ 構成比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ※ Q11は、4つ以上回答された方がいるため、回答数が3の倍数を超える年代があります。

Q1：あなたの年齢・性別についてお尋ねします。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
男性	20	41.7%	50	59.5%	57	51.4%	45	60.8%	27	56.3%	15	83.3%	214	55.9%
女性	28	58.3%	34	40.5%	54	48.6%	29	39.2%	21	43.8%	3	16.7%	169	44.1%
合計	48		84		111		74		48		18		383	
構成比(%)	12.5%		21.9%		29.0%		19.3%		12.5%		4.7%			



分析・検討

① **全体では、**
ユーザー1,000人に対し、383人の方から回答をいただき、**回答率は38.3%**です！
○ 男性 55.9% ○ 女性 44.1%

② **年代別では、**
40代が最も多く29.0%、次いで、30代の順ですね！
30代、40代、50代の回答率が高く、特に男性が多く
回答して下さいましたね！

総じて、
各世代で男性の割合が高い中、**20代以下**
だけは女性の方が**58.3%**と男性より沢
山の方が回答して下さいましたね！



年別対比(3年間)

回答項目	年度		25年度		26年度		27年度	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
男性	203	60.8%	197	58.8%	214	55.9%		
女性	131	39.2%	138	41.2%	169	44.1%		
合計	334		335		383			

● 年別対比

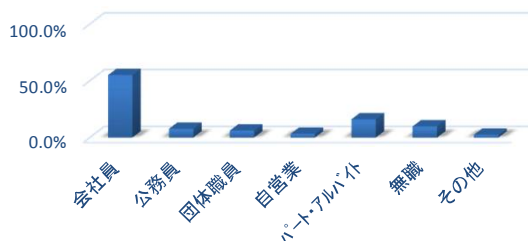
・ 過去3年と比べ、**回答率は5%程度上がり**、女性の回答率は年々増加し、今年是最も高いようじゃな！調べたところ、**女性の回答率は調査を開始した平成4年以来2番目に高い結果**となったぞ。

アンケートに回答して下さいました皆さん！
ご協力ありがとうございました。



Q2：あなたの職業をお聞かせ下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
会社員	37	82.2%	60	71.4%	68	61.3%	29	39.2%	15	31.3%			209	55.0%
公務員	4	8.9%	2	2.4%	8	7.2%	13	17.6%	2	4.2%			29	7.6%
団体職員			3	3.6%	6	5.4%	10	13.5%	4	8.3%			23	6.1%
自営業			2	2.4%	1	0.9%	1	1.4%	5	10.4%	3	16.7%	12	3.2%
パート・アルバイト	2	4.4%	14	16.7%	20	18.0%	14	18.9%	10	20.8%	1	5.6%	61	16.1%
無職(主婦・年金生活者等)	1	2.2%	2	2.4%	8	7.2%	4	5.4%	11	22.9%	11	61.1%	37	9.7%
その他	1	2.2%	1	1.2%			3	4.1%	1	2.1%	3	16.7%	9	2.4%
合計	45		84		111		74		48		18		380	



分析・検討

① **全体・年代別では、**
全体では、「**会社員**」の方が**55.0%**で最も多く、
年代別でも、70代以上を除く**全年代で「会社員」**の方の
回答比率が高いですね！

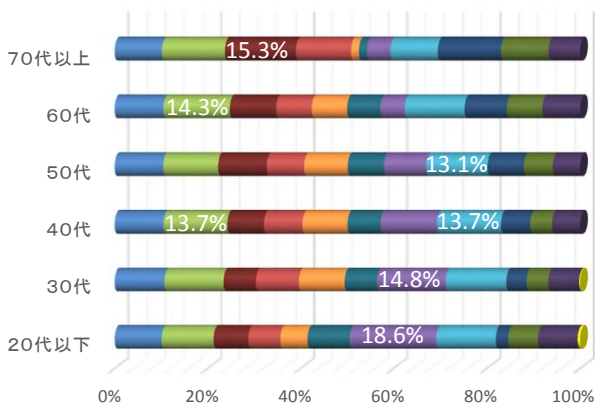
総じて、
購買意欲のある方々に多く答えて頂きましたね！



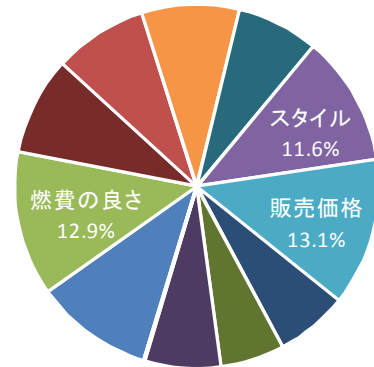
Q3：あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。次の中から
お選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	19	10.1%	37	10.7%	52	10.5%	39	10.5%	22	10.5%	6	10.2%	175	10.5%
燃費の良さ	21	11.2%	44	12.8%	68	13.7%	44	11.8%	30	14.3%	8	13.6%	215	12.9%
安全性能	14	7.4%	24	7.0%	39	7.9%	39	10.5%	21	10.0%	9	15.3%	146	8.7%
維持費	13	6.9%	32	9.3%	41	8.3%	30	8.0%	16	7.6%	7	11.9%	139	8.3%
家族のライフスタイル	11	5.9%	34	9.9%	48	9.7%	35	9.4%	16	7.6%	1	1.7%	145	8.7%
自動車の構造や性能	17	9.0%	24	7.0%	35	7.1%	29	7.8%	15	7.1%	1	1.7%	121	7.2%
スタイル(内外装含む)	35	18.6%	51	14.8%	60	12.1%	34	9.1%	11	5.2%	3	5.1%	194	11.6%
販売価格	24	12.8%	45	13.0%	68	13.7%	49	13.1%	27	12.9%	6	10.2%	219	13.1%
アフターケアの良し悪し	5	2.7%	15	4.3%	31	6.3%	29	7.8%	19	9.0%	8	13.6%	107	6.4%
販売店の信用度	12	6.4%	16	4.6%	23	4.6%	23	6.2%	16	7.6%	6	10.2%	96	5.7%
営業スタッフの人柄	16	8.5%	23	6.7%	30	6.0%	22	5.9%	17	8.1%	4	6.8%	112	6.7%
その他	1	0.5%			1	0.2%							2	0.1%
合計	188		345		496		373		210		59		1,671	



- メーカー
- 燃費の良さ
- 安全性能
- 維持費
- ライフスタイル
- 構造・性能
- スタイル
- 販売価格
- アフターケア
- 店の信用度
- スタッフの人柄
- その他



分析・検討

① 全体では、「販売価格」が13.1%でトップ！
次いで、「燃費の良さ」「スタイル」となっていますね。

② 年代別では、
30代以下では、「スタイル」を、
40代・50代では、「販売価格」を、
60代では、「燃費の良さ」を、
70代では、「安全性能」を重視していますね！

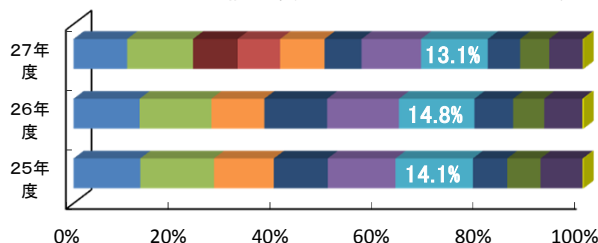
総じて、「販売価格」、「燃費の良さ」、
「スタイル」の3つに特に関心
があるようです！



年別対比(3年間)

回答項目	25年度		26年度		27年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	168	12.2%	172	12.9%	175	10.5%
燃費の良さ	186	13.5%	187	14.0%	215	12.9%
安全性能	-	-	-	-	146	8.7%
維持費	-	-	-	-	139	8.3%
家族のライフスタイル	151	10.9%	138	10.4%	145	8.7%
自動車の構造や性能	136	9.8%	164	12.3%	121	7.2%
スタイル(内外装含む)	171	12.4%	187	14.0%	194	11.6%
販売価格	195	14.1%	197	14.8%	219	13.1%
アフターケアの良し悪し	88	6.4%	102	7.7%	107	6.4%
販売店の信用度	85	6.2%	82	6.2%	96	5.7%
スタッフの人柄	108	7.8%	101	7.6%	112	6.7%
その他	2	0.1%	3	0.2%	2	0.1%
合計	1,381		1,333		1,671	

- メーカー
- 燃費の良さ
- 安全性能
- 維持費
- ライフスタイル
- 構造・性能
- スタイル
- 販売価格
- アフターケア
- 店の信用度
- スタッフの人柄
- その他



● 年別対比

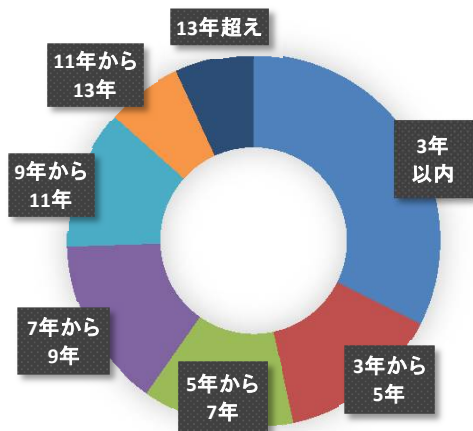
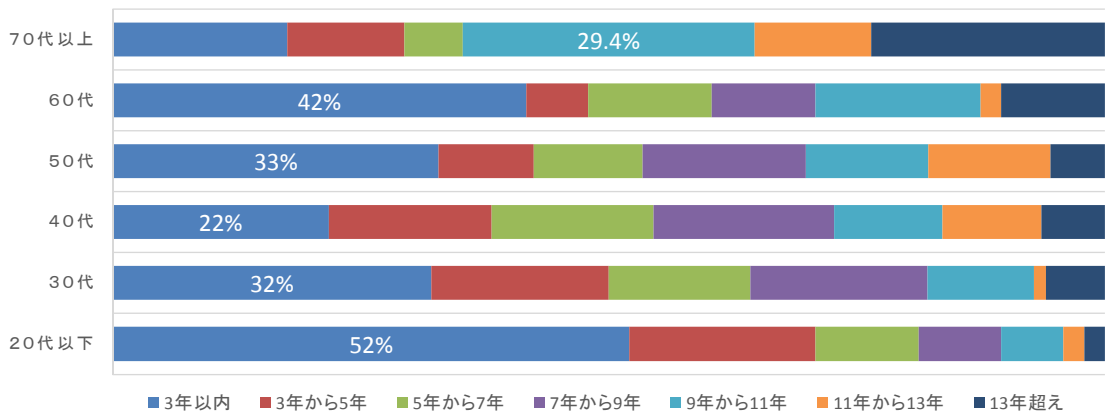
・3年連続でトップが「販売価格」、2位が
「燃費の良さ」となり、車に係る費用に対し
消費者は敏感になっているようじゃ！

・「メーカー」、「スタイル」も
依然として割合が高く、ユー
ザーの関心内容も多様化し
てきているようじゃの！



Q4 : あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録(新車登録)から何年使用しておられますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内である	25	52.1%	27	32.1%	24	21.8%	24	32.9%	20	41.7%	3	17.6%	123	32.4%
3年を超え5年以内である	9	18.8%	15	17.9%	18	16.4%	7	9.6%	3	6.3%	2	11.8%	54	14.2%
5年を超え7年以内である	5	10.4%	12	14.3%	18	16.4%	8	11.0%	6	12.5%	1	5.9%	50	13.2%
7年を超え9年以内である	4	8.3%	15	17.9%	20	18.2%	12	16.4%	5	10.4%			56	14.7%
9年を超え11年以内である	3	6.3%	9	10.7%	12	10.9%	9	12.3%	8	16.7%	5	29.4%	46	12.1%
11年を超え13年以内である	1	2.1%	1	1.2%	11	10.0%	9	12.3%	1	2.1%	2	11.8%	25	6.6%
13年を超える	1	2.1%	5	6.0%	7	6.4%	4	5.5%	5	10.4%	4	23.5%	26	6.8%
合計	48		84		110		73		48		17		380	



分析・検討

① 全体では、「3年以内」が32.4%でトップ、次いで、「7年を超え9年以内」が14.7%となりました。7年以内のお車をお持ちの方は全体の約6割ということになりますね！

② 年代別では、70代以上を除いた世代では、「新車登録3年以内」の車に乗っておられるという数値が最も高くなりましたね！特に20代以下の若者は、5割の方が「新車登録3年以内」の車に乗られているようですね！

総じて、平成21年・24年のエコカー補助金制度により、かなりの方が買い替えをされたため7年以内の車が大半のようですね！



● 年別対比

・「7年以上使用」の割合を年度別にみると、

- 25年度は 32.1%
- 26年度は 35.8%
- 27年度は 40.3%

年々車齢年数が延びており、補助金制度が存在したときに、この制度を使用せず、比較的安価な低年式車を購入した方や、長引く景気低迷により車の買い換えを行わず大切に乗り継いでいる方が増加してきていることで割合が増えているようじゃな！

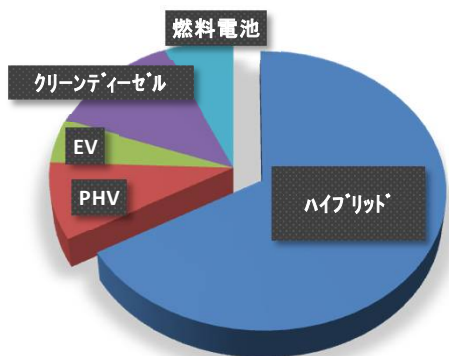


年別対比(3年間)

回答項目	25年度		26年度		27年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内	110	33.3%	105	31.6%	123	32.4%
3年から5年	63	19.1%	70	21.1%	54	14.2%
5年から7年	51	15.5%	38	11.4%	50	13.2%
7年から9年	30	9.1%	44	13.3%	56	14.7%
9年から11年	30	9.1%	41	12.3%	46	12.1%
11年から13年	22	6.7%	20	6.0%	25	6.6%
13年を超える	24	7.3%	14	4.2%	26	6.8%
合計	330		332		380	

Q5 : あなたは、次回、買換え購入する場合、以下の中でどの次世代車を購入したいと思いますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ハイブリッド車	30	63.8%	53	69.7%	74	70.5%	41	60.3%	28	62.2%	12	75.0%	238	66.7%
プラグインハイブリッド車	5	10.6%	6	7.9%	8	7.6%	12	17.6%			1	6.3%	32	9.0%
EV車			7	9.2%	6	5.7%			5	11.1%			18	5.0%
クリーンディーゼル車	12	25.5%	7	9.2%	10	9.5%	9	13.2%	5	11.1%	3	18.8%	46	12.9%
燃料電池車			3	3.9%	7	6.7%	6	8.8%	7	15.6%			23	6.4%
合計	47		76		105		68		45		16		357	



分析・検討

- ① 全体では、
「ハイブリッド車」と答えた方が**66.7%**で最も高くなりました！
「EV車」や「燃料電池車」は、それぞれ**6%前後**に留まっていることがわかりますね。
- ② 年代別では、
全年代とも「ハイブリッド車」が最も高くなりましたが、
20代以下では「クリーンディーゼル車」、
50代では「プラグインハイブリッド車」の比率が他の年代と比べ高いようですね！
- 総じて、
「EV車」や「燃料電池車」は、車両価格やインフラ整備の関係からか、ユーザーの興味は低く、現在普及している次世代車両に買換え需要があるようですね！



Q6 : 定期点検についてお伺いします。

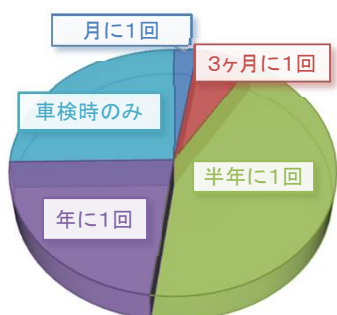
1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回程度点検している	3	6.3%	1	1.2%	4	3.6%	1	1.4%	1	2.1%			10	2.6%
3ヶ月に1回程度点検している	6	12.5%	4	4.8%	5	4.5%	3	4.1%	4	8.3%	1	5.9%	23	6.1%
半年に1回点検している	18	37.5%	41	48.8%	52	47.3%	26	35.6%	22	45.8%	6	35.3%	165	43.4%
年に1回点検している	14	29.2%	15	17.9%	20	18.2%	22	30.1%	11	22.9%	4	23.5%	86	22.6%
車検時のみ	7	14.6%	23	27.4%	29	26.4%	21	28.8%	10	20.8%	6	35.3%	96	25.3%
合計	48		84		110		73		48		17		380	

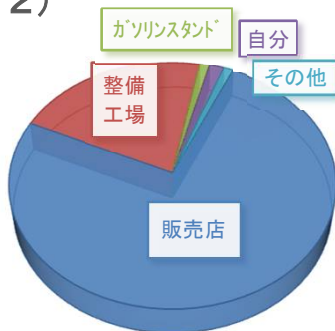
2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
購入した販売店	38	79.2%	66	79.5%	82	74.5%	52	71.2%	35	72.9%	12	70.6%	285	75.2%
自動車整備工場	9	18.8%	12	14.5%	25	22.7%	18	24.7%	11	22.9%	5	29.4%	80	21.1%
ガソリンスタンド			2	2.4%	1	0.9%			1	2.1%			4	1.1%
自分で行う	1	2.1%	1	1.2%	2	1.8%	2	2.7%					6	1.6%
その他			2	2.4%			1	1.4%	1	2.1%			4	1.1%
合計	48		83		110		73		48		17		379	

1)



2)



分析・検討

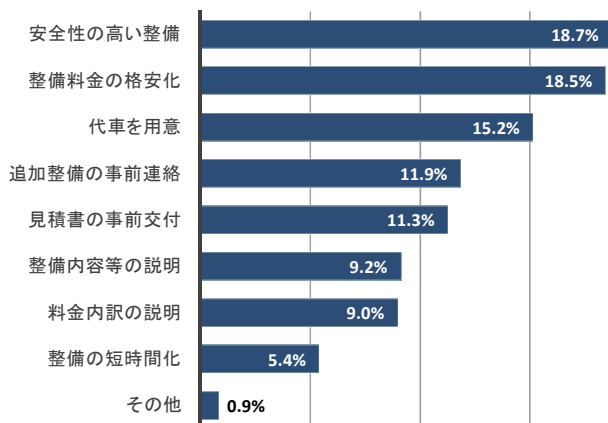
- ① 全体では、
「半年に1回点検している」方が最も多く、
「購入した販売店」で行う方が**7割超え**となっているようですね！
- 総じて
オイル交換等の消耗品から修理に関することまで、**販売店の信頼感**や、車両購入時の**メンテナンスパック販売強化**が、**整備率向上**に繋がっているようですね！



**Q7 : あなたは、車の点検整備を依頼した整備工場に対して何か要望したいことがありますか。
次の中からお選び下さい。**

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
整備内容や要望について、もっと詳しく説明してほしい	12	14.3%	21	13.0%	16	7.3%	8	6.8%	7	8.3%			64	9.2%
整備料金の内訳を詳しく説明してほしい	8	9.5%	17	10.5%	23	10.5%	9	7.6%	4	4.8%	2	6.3%	63	9.0%
追加整備がある場合は、事前に連絡してほしい	12	14.3%	22	13.6%	28	12.8%	9	7.6%	8	9.5%	4	12.5%	83	11.9%
事前に見積書をお願いしたい	11	13.1%	19	11.7%	24	11.0%	10	8.5%	11	13.1%	4	12.5%	79	11.3%
整備料金を一層安くする努力をしてほしい	14	16.7%	24	14.8%	37	16.9%	29	24.6%	16	19.0%	9	28.1%	129	18.5%
短時間での整備をしてほしい	6	7.1%	5	3.1%	18	8.2%	2	1.7%	6	7.1%	1	3.1%	38	5.4%
時間の長短ではなく、安全性の高い整備をしてほしい	11	13.1%	26	16.0%	41	18.7%	31	26.3%	14	16.7%	8	25.0%	131	18.7%
代車を用意してほしい	10	11.9%	22	13.6%	32	14.6%	20	16.9%	18	21.4%	4	12.5%	106	15.2%
その他			6	3.7%									6	0.9%
合計	84		162		219		118		84		32		699	



年別対比(3年間)

回答項目	25年度		26年度		27年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
整備内容等の説明	47	9.3%	74	9.1%	64	9.2%
料金内訳の説明	42	8.3%	92	11.4%	63	9.0%
追加整備の事前連絡	50	9.9%	118	14.6%	83	11.9%
見積書の事前交付	42	8.3%	94	11.6%	79	11.3%
整備料金の格安化	123	24.4%	143	17.7%	129	18.5%
整備の短時間化	26	5.2%	38	4.7%	38	5.4%
安全性の高い整備	108	21.4%	131	16.2%	131	18.7%
代車を用意してほしい	62	12.3%	118	14.6%	106	15.2%
その他	4	0.8%	1	0.1%	6	0.9%
合計	504		809		699	

＜ 意見・要望 ＞

- ・定期点検では、次の点検まで安心して乗っていただけるようにしていただきたい。
- ・車検は満了日があるため、期限を過ぎると乗れなくなるが、12ヶ月点検は未実施でも罰則がなく、法定点検なのにおかしいと思う。
- ・専門用語を使って説明されるので、料金が適正か否か分からない。
- ・依頼した整備以外に気付いたことがあれば教えてほしい。
- ・車の点検整備をこまめにしたいと思いますが、これらに係る料金がわかりづらいので、依頼しにくい。わかりやすくしてあげたいのと思います。
- ・車検費用が高いと思います。2年に一度の車検は負担が重いです。
- ・状況に応じた適正な整備が出来ていると思う。技術力・経験等もあり、信頼度が高いので満足しています。今はディーラーがしっかり見てくださるので、車オンの私でも安心して乗れます。
- ・車の性能が良くなってきて、故障が少なくなってきていますが、安心して乗るためにも点検整備は必要かと思っています。
- ・安くて丁寧な販売店でお願いしたいが、何か繋がりがあればそちらを優先しています。
- ・どのような点検をするのか、よく説明してから点検してほしい。

分析・検討

- ① **全体では、**
「安全性の高い整備」がトップ。
次いで「整備料金の格安化」ですね！
- ② **年代別では、**
30代・40代・50代では、「安全性の高い整備」が、
20代以下・70代以上が、「整備料金の格安化」が、
60代では、「代車を用意」が
最も高い割合になりましたね！

ユーザーは主に「安全性」と「格安」を求めていることがわかりますね！



● 年別対比

- ・過去3年間は、「安全性の高い整備」、「整備料金の格安化」が上位を常に占めているようじゃが、「代車を用意して欲しい」という声も年々高まっており、地方都市では、車が生活の足となることから、代車提供サービスなど、付加価値のあるサービスを整備工場に対してユーザーは求めているようじゃな！



Q8 : 本年10月から住民票を有する全ての人に、1人1つのマイナンバー(個人番号)が通知され、市町村に申請すると身分証明書や様々なサービス(児童手当の現況届・厚生年金の請求・源泉徴収票などの記載時に提示等)に利用できる個人番号カードが平成28年1月から交付されます。また、平成29年1月からインターネットで自分の個人情報のやりとりの記録が確認できるようになります。

1) あなたは、上記のマイナンバー制度をご存じですか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
よく知っている	3	6.3%	5	6.0%	8	7.2%	3	4.1%	4	8.3%	2	11.1%	25	6.5%
概要は知っている	8	16.7%	36	42.9%	48	43.2%	41	55.4%	25	52.1%	5	27.8%	163	42.6%
制度名は知っているが、どのような制度なのかは知らない	30	62.5%	35	41.7%	48	43.2%	28	37.8%	19	39.6%	10	55.6%	170	44.4%
全く知らない	7	14.6%	8	9.5%	7	6.3%	2	2.7%			1	5.6%	25	6.5%
合計	48		84		111		74		48		18		383	

分析・検討



①全体では、
「制度名は知っているが、どのような制度なのかは知らない」と答えた方が44.4%と最も多く、「よく知っている」、「概要は知っている」と答えた方と合わせると、9割以上の方がマイナンバー制度の存在を認識しているようですね！

②年代別では、
30代・40代・50代・60代では、「概要を知っている」が、20代以下・70代以上では、「どのような制度なのかは知らない」が最も高い割合になりましたね！

総じて
8割以上の方は何らかの形で同制度を認識していたが、「内容も含めて知っている」という方は、6.5%に留まり、特に若者・高齢者の方には、制度そのものの訴求が不足しているようですね！



2) 前問で、「よく知っている」、または「概要は知っている」と答えられた方にお尋ねします。どのような媒体を通じてお知りになりましたか。

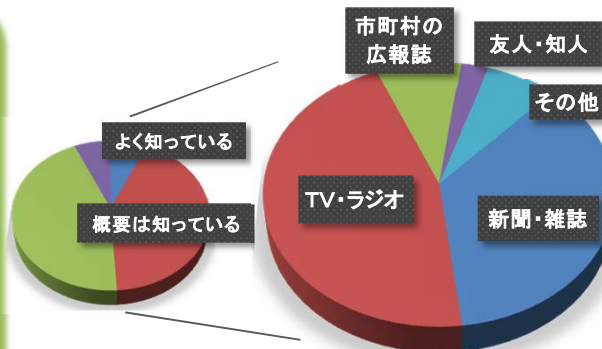
(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
新聞・雑誌	1	8.3%	16	32.7%	31	35.2%	29	41.4%	19	35.8%	7	53.8%	103	36.1%
TV・ラジオ	8	66.7%	25	51.0%	39	44.3%	29	41.4%	25	47.2%	4	30.8%	130	45.6%
市町村の広報誌			3	6.1%	8	9.1%	8	11.4%	3	5.7%	2	15.4%	24	8.4%
友人・知人			1	2.0%	3	3.4%			4	7.5%			8	2.8%
その他	3	25.0%	4	8.2%	7	8.0%	4	5.7%	2	3.8%			20	7.0%
合計	12		49		88		70		53		13		285	

分析・検討

①全体では、
「テレビ・ラジオ」、「新聞・雑誌」の媒体が約8割を占め、マスメディアの存在が際立っていますね！
「その他」のなかでは、インターネットや会社の説明会等で情報を得る方が多かったようです。

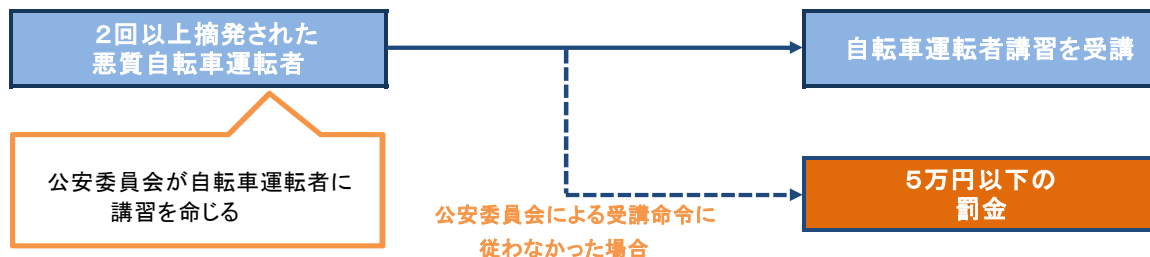
総じて
マイナンバー制度に関しては、「自分から情報を探していく」能動的な立場よりも、テレビ・新聞等の様々な情報が流れるメディアを情報源としている方が多いようですね！



Q9 : 交通安全についてお伺いします。

1) 本年6月1日から下記概要の通り自転車利用に関する道路交通法の一部が改正されました。

交通の危険を生じさせる違反行為を2回以上摘発された自転車の運転者は、公安委員会の命令を受けてから3か月以内の指定された期間内に安全運転を行わせるための講習が義務づけられました。(14歳以上が対象)

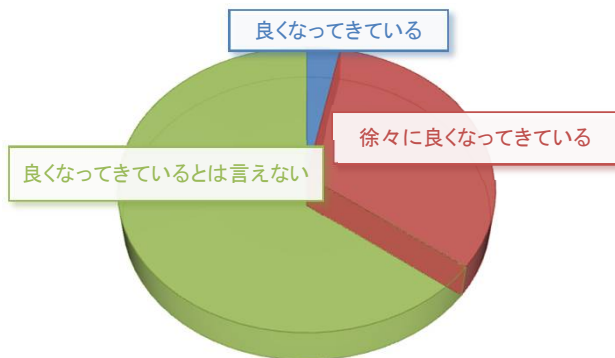


自転車による危険な違法行為

- ① 信号無視 ② 通行禁止違反 ③ 歩行者用道路における車両の義務違反(徐行違反) ④ 通行区分違反
- ⑤ 路側帯通行時の歩行者の通行妨害 ⑥ 遮断踏切立入り ⑦ 交差点安全進行義務違反等
- ⑧ 交差点優先車妨害等 ⑨ 環状交差点安全進行義務違反等 ⑩ 指定場所一時不停止等
- ⑪ 歩道通行時の通行方法違反 ⑫ 制動装置(ブレーキ)不良自転車運転 ⑬ 酒酔い運転 ⑭ 安全運転義務違反

ア) あなたは、自転車利用に関する道路交通法改正後、自転車利用者のマナーに対する意識や行動が改善されてきたと感じますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
非常に良くなってきている	3	6.3%	4	4.8%	3	2.7%			1	2.2%	1	5.9%	12	3.2%
徐々に良くなってきている	19	39.6%	25	29.8%	36	32.4%	27	37.0%	13	28.3%	2	11.8%	122	32.2%
依然として、良くなってきているとは言えない	26	54.2%	55	65.5%	72	64.9%	46	63.0%	32	69.6%	14	82.4%	245	64.6%
合計	48		84		111		73		46		17		379	



分析・検討

- ① 全体では、道路交通法改正による効果について「依然として、良くなってきているとは言えない」と答えた方が64.6%と過半数を大きく超えていますね！
- ② 年代別では、どの年代も「依然として、良くなってきているとは言えない」の割合が高く、特に70代以上の8割の方が、「改善されていない」と感じているようですね！

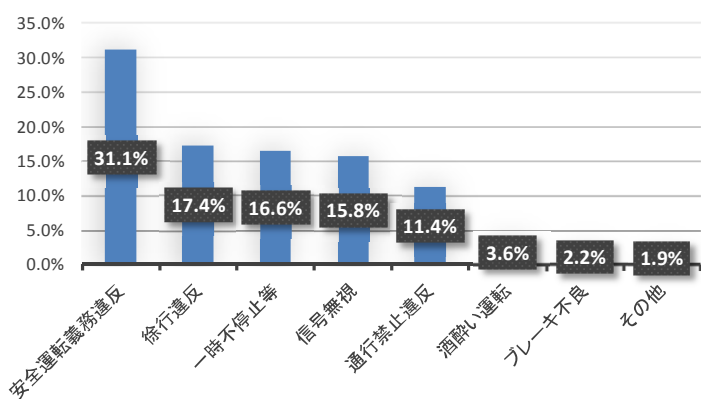


＜ 意見・要望 ＞

- ・小中学生の自転車の安全運転指導の充実をもっと図って欲しい。
- ・小中学生から交通安全規則を勉強してほしい。特に自転車の2人乗り・右側通行の違反が目立つ。
- ・自転車の道交法改正については、もっと幅広く講習等してほしい。
- ・自転車が逆行(右側通行)していることがよくあるのは、学校での教育が正しく行われなかった為ではないか？
- ・自転車の安全運転喚起は、自動車の交通安全にも繋がるので、これから強化してほしい。
- ・高齢者(歩行している人)のための交通安全教室をもっと開いてほしい。高校生の自転車のマナーが非常に悪い。学校への指導などはしているのでしょうか？
- ・高校生のスマホながら運転や、坂道を勢いよく下ってくる場面が恐いです。交差点も減速せず、大回りで曲がっている。
- ・両手離しやスマホながら運転・並んで走行の自転車が怖いので(特に高校生)、高校への指導を強化してもらいたい。
- ・自転車を免許制にしてもっと厳しく取り締まって欲しい。
- ・自転車の危険な走行に対して取締りを強化してほしい。右側通行、横断歩道で渡らない(斜めに横断)など、非常に危険な走行が目立ち迷惑している。
- ・自転車の利用について、歩道を通らなくてはいけない場所への標識未設置箇所が多く、接触事故がみられる。早急の対応を望む。

イ) 前問で、「依然として、良くなってきているとは言えない」と答えられた方にお尋ねします。
あなたは、自転車運転者のどのような違反行為が特に多いと思いますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
信号無視	11	16.9%	23	16.9%	31	16.5%	17	15.0%	13	14.3%	5	12.5%	100	15.8%
通行禁止違反	4	6.2%	18	13.2%	21	11.2%	12	10.6%	12	13.2%	5	12.5%	72	11.4%
歩行者道路での徐行違反 (スピードの出し過ぎ)	12	18.5%	22	16.2%	35	18.6%	17	15.0%	16	17.6%	8	20.0%	110	17.4%
指定場所一時不停止等	8	12.3%	22	16.2%	29	15.4%	22	19.5%	16	17.6%	8	20.0%	105	16.6%
ブレーキ不良自転車運転	1	1.5%	5	3.7%	2	1.1%	4	3.5%	2	2.2%			14	2.2%
酒酔い運転	5	7.7%	3	2.2%	7	3.7%	4	3.5%	4	4.4%			23	3.6%
安全運転義務違反 (傘さし、スマホ・携帯電話の操作等)	22	33.8%	41	30.1%	59	31.4%	35	31.0%	27	29.7%	13	32.5%	197	31.1%
その他	2	3.1%	2	1.5%	4	2.1%	2	1.8%	1	1.1%	1	2.5%	12	1.9%
合計	65		136		188		113		91		40		633	



分析・検討

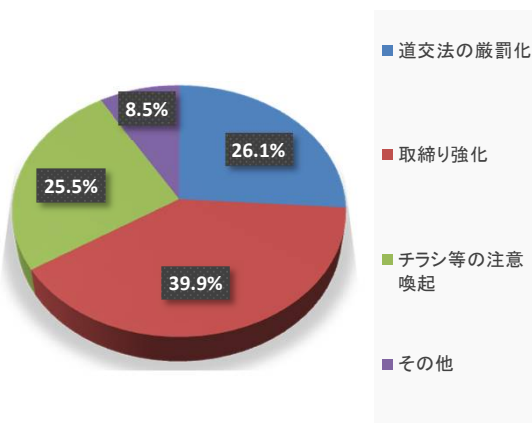
① 全体・年代別では、「安全運転義務違反」と答えた方がどの年代でも多く、約1/3を占め、他項目を圧倒していますね！
次いで「歩行者道路での徐行違反」となりましたね。

総じて
ユーザーの方は、スマホ・携帯での通話画面注視による自転車走行に危険を感じており、自転車運転者は、相手を死亡や重傷を負わせる危険性を十分認識していないようですね！



2) 自動車やバイク等の薄暮時からのヘッドライト点灯が浸透しておりますが、夜間のヘッドライト無灯火走行や高速道路トンネル内でのヘッドライト無灯自動車を見受けることがあります。あなたは、このような無灯火運転の危険性を防止するため、どのような対策が必要だと思いますか。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
道交法を改正し、厳罰化する	9	18.8%	20	24.1%	28	25.2%	17	23.6%	19	41.3%	5	31.3%	98	26.1%
取締りを強化する	29	60.4%	30	36.1%	45	40.5%	24	33.3%	17	37.0%	5	31.3%	150	39.9%
交通安全期間中等にチラシ等に注意喚起を呼びかける	10	20.8%	26	31.3%	27	24.3%	23	31.9%	6	13.0%	4	25.0%	96	25.5%
その他			7	8.4%	11	9.9%	8	11.1%	4	8.7%	2	12.5%	32	8.5%
合計	48		83		111		72		46		16		376	



分析・検討

① 全体では、「取締りを強化する」の割合が最も高く39.9%となりましたね！

② 年代別では、20代以下では、「取締りを強化する」が他項目を圧倒する6割となりましたね！

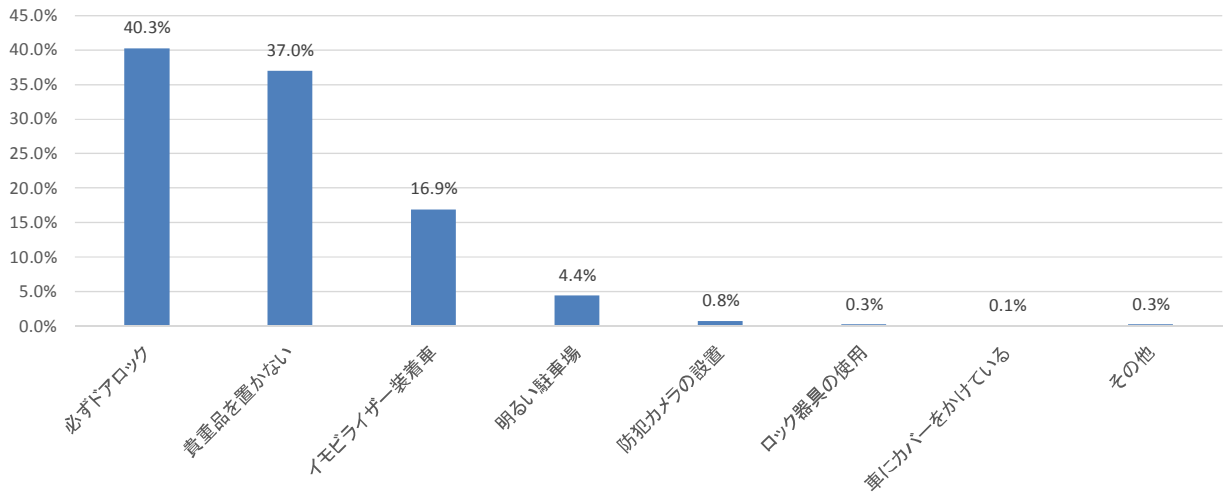
総じて
行政による無灯火車両の取締り徹底をユーザーは望んでいるようですね！
また、他項目の比率も高く、「4時から点灯」のさらなる推進、オートライトの全車種標準装備など、ユーザー、メーカーを含めた包括的な安全対策が必要ですね！



Q10 :あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っておりますか。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
短時間でも必ずドアロックするようにしている	37	41.6%	67	39.2%	90	38.3%	64	39.5%	46	45.5%	15	44.1%	319	40.3%
車内に貴重品を置かない	32	36.0%	61	35.7%	90	38.3%	57	35.2%	37	36.6%	16	47.1%	293	37.0%
イモビライザー付の車を所有している	16	18.0%	34	19.9%	39	16.6%	33	20.4%	12	11.9%			134	16.9%
自宅の駐車場を明るくしている、又は明るい駐車場を選んでいる	2	2.2%	7	4.1%	11	4.7%	8	4.9%	4	4.0%	3	8.8%	35	4.4%
防犯カメラを付けている、又は防犯カメラが付いた駐車場を選んでいる	1	1.1%	1	0.6%	2	0.9%			2	2.0%			6	0.8%
ステアリング・ペダル・ホイール等にロック器具を使用している	1	1.1%	1	0.6%									2	0.3%
車にカバーをかけている					1	0.4%							1	0.1%
その他					2	0.9%							2	0.3%
合計	89		171		235		162		101		34		792	



分析・検討

- ① 全体では、
「短時間でも必ずドアロックするようにしている」が
40.3%でトップ。
続いて、「車内に貴重品を置かない」が
37.0%となりましたね！
- ② 年代別では、
70代以上を除く全年代が「短時間でも必ずドアロック
するようにしている」が最も多くなりましたね！

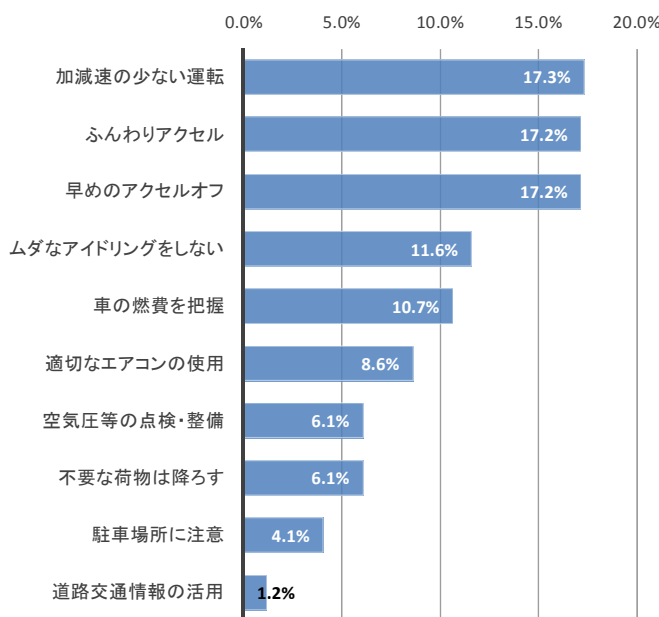
総じて

セキュリティ機器に頼るだけでなく、自動車ユーザー自身の自己防衛に対する意識が非常に高いことが分かりますね。



Q11 : 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル『eスタート』 (優しい発進)	28	18.4%	38	15.4%	60	18.2%	45	17.6%	24	16.1%	8	16.0%	203	17.2%
車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転 (定速走行)	24	15.8%	34	13.8%	60	18.2%	48	18.8%	25	16.8%	14	28.0%	205	17.3%
減速時は早めにアクセルを離す (エンジンプレーキの活用)	29	19.1%	45	18.3%	63	19.1%	41	16.1%	18	12.1%	7	14.0%	203	17.2%
適切なエアコンの使用 (こまめな温度・風量の調整)	12	7.9%	22	8.9%	28	8.5%	19	7.5%	18	12.1%	3	6.0%	102	8.6%
ムダなアイドリングは止める (無用なアイドリングを止める)	9	5.9%	34	13.8%	37	11.2%	26	10.2%	23	15.4%	8	16.0%	137	11.6%
道路交通情報の活用 (渋滞や交通規制等の情報チェック)	1	0.7%	1	0.4%	5	1.5%	4	1.6%	2	1.3%	1	2.0%	14	1.2%
タイヤの空気圧から始める点検・整備	8	5.3%	16	6.5%	16	4.8%	17	6.7%	10	6.7%	5	10.0%	72	6.1%
不要な荷物は降ろす	13	8.6%	20	8.1%	20	6.1%	10	3.9%	7	4.7%	2	4.0%	72	6.1%
走行の妨げとなる駐車を止める	8	5.3%	10	4.1%	13	3.9%	10	3.9%	7	4.7%			48	4.1%
自分の車の燃費を把握する	20	13.2%	26	10.6%	28	8.5%	35	13.7%	15	10.1%	2	4.0%	126	10.7%
合計	152		246		330		255		149		50		1,182	



分析・検討

① 全体では、
「加減速の少ない運転」が17.3%でトップですね！
続いて、「ふんわりアクセル」、「早めのアクセルオフ」の順ですね！

② 年代別では、
20代以下、30代、40代では、「早めのアクセルオフ」を
50代、60代、70代では、「加減速の少ない運転」を
行なっている割合が最も高いですね。

総じて、
いずれもアクセルによって燃費を
向上させようとする努力が
されているようですね！

ひきつづき
エコドライブにご協力ください！



● 年別対比

・過去3年間では大きな変動はなかったようだが、
アイドリングストップ装備付車両が普及している
影響か「ムダなアイドリングをしない」の項目が増
えているようじゃな。

・『アクセル操作』が燃費に影響する
ことは皆さん理解しているようじゃな！

車を運転するユーザーにとって
”地球とお財布に優しい運転”を
これからも続けていく努力が大事じゃな！



年別対比(3年間)

回答項目	25年度		26年度		27年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル	150	15.5%	175	16.6%	203	17.2%
加減速の少ない運転	178	18.4%	193	18.3%	205	17.3%
早めのアクセルオフ	166	17.2%	189	17.9%	203	17.2%
適切なエアコンの使用	91	9.4%	98	9.3%	102	8.6%
ムダなアイドリングをしない	104	10.8%	112	10.6%	137	11.6%
道路交通情報の活用	15	1.6%	16	1.5%	14	1.2%
空気圧等の点検・整備	71	7.3%	69	6.5%	72	6.1%
不要な荷物は降ろす	49	5.1%	56	5.3%	72	6.1%
駐車場所に注意	48	5.0%	41	3.9%	48	4.1%
車の燃費を把握	94	9.7%	107	10.1%	126	10.7%
合計	966		1056		1,182	

『エコドライブ』についての関係資料を掲載しますので、ユーザーの皆様へのご説明等にご活用下さい。

エコドライブとは？

地球温暖化対策の中で一番大きな課題なのがCO₂の排出量削減。このCO₂の排出量を減らすには化石燃料の消費を減らす必要があります。運輸部門のCO₂排出量は全体の17%。その中でも自家用車からの排出量が約半分を占めており、自家用車から排出されるCO₂を削減することが急務なのです。

ハイブリッドカーの普及をはじめとする関係各方面の技術開発の努力が進んでいることもあり、その効果が出はじめてはいるものの、全保有台数の増加などもあり、CO₂排出量は1990年に比べて、約20%増加しています。

自動車単体のみの対策だけでなく、環境に配慮した自家用車使用の促進が求められているのです。

エコドライブ10のススメ

1. ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう(最初の5秒で、時速20km程度が目安です)。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。



2. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。



3. 減速時は早めにアクセルを離そう

エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止される(燃料カット)ので、2%程度燃費が改善されます。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキで減速しましょう。また減速したり、坂道を下る時にはエンジンブレーキを活用しましょう。



4. エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。また、冷房が必要なときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。たとえば、車内の温度設定を外気と同じ25°Cに設定した場合、エアコンスイッチをONにしたままだと12%程度燃費が悪化します。



5. ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう(※1)。10分間のアイドリング(エアコンOFFの場合)で、130cc程度の燃料を消費します。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です(※2)。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

※1：交差点で自らエンジンを止める手動アイドリングストップは、以下の点で安全性に問題があるため注意しましょう。(自動アイドリングストップ機能搭載車は問題ありません。)

- ・手動アイドリングストップ中に何度かブレーキを踏むとブレーキの効が悪くなります。
- ・慣れないと誤動作や発進遅れが生じます。またバッテリーなどの部品寿命の低下によりエンジンが再始動しない場合があります。
- ・エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが作動しないため、先頭車両付近や坂道での手動アイドリングストップは避けましょう。

※2：-20°C程度の極寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。



6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。たとえば、1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。



7. タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します(適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合)。また、エンジンオイル・オイルフィルター・エアクリナーエレメントなどの定期的な変換によっても燃費が改善します。



8. 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。



9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車のない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。



10. 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。



- 詳しくは、“エコドライブ普及推進協議会ホームページ”をご覧ください。
>>> <http://www.http://www.ecodrive.jp/>
- 当協会は“信州豊かな環境づくり県民会議”の会員であり、エコドライブネットワークのメンバーです。この運動がよりいっそう推進されますようご協力をお願い致します。
- 平成19年1月1日から『長野県地球温暖化対策条例』が制定され、自動車関係にも努力義務があります。
長野県公式ホームページ >>> <http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shisaku/jore/index.html>

ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・要望

132名のユーザーの方々からお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を掲載させていただきますので、有効にご活用いただければ幸甚に存じます。

□ 車の販売活動について

(20代男性)

- ・魅力的な商品があれば教えてほしい。

(30代男性)

- ・新型車や新しい機能の付いた車など情報をもらっています。手紙やはがきで。
- ・車の価格が上がっているように感じられ購入しにくい。
- ・お正月の出勤をやめてほしい。従業員がかわいそう。
- ・もっと頑張れ。
- ・自動車販売価格が高くなってきているので購入しづらい。
- ・毎回〇〇社さんにお世話になっていますが、良くやってくれます。新型車の情報など良く伝えてくれます。

(30代女性)

- ・いつも親切で信頼ある営業の方でありがたく思う。ライフスタイルに合わせた事を教えてくれる。

(40代男性)

- ・値引き競争の廃止。
- ・値引きの説明についてキャンペーン適用も値引き額のような説明は少々違和感を覚える。

(40代女性)

- ・販売だけでなく車のマナー・点検等、所有者・運転者としての心構えを教えてほしい。
- ・無駄な装備をたくさん付けて、高い値にしているが、もっとシンプルで安い車を作るべきだ。

(50代男性)

- ・現在使用しているディーラーは技術力もあり、信頼度も高いので満足している。店舗もリニューアルして、綺麗になり、前よりもお客様が増えたようだ。更なる積極的な販売活動が出来ていくと感じた。
- ・自宅ポストへの不必要な配布物を入れられる事は不快です。
- ・車の安全面の説明がほしい。
- ・しつこい販売はやめてほしい。なぜ、家に来るのか？
- ・現状のメーカー販売店活動で良い。
- ・ユーザーがワクワクする様なイベントの開催、並びにスタッフのスキルアップ。
- ・車の購入場所から引っ越しているので、接点を感じられない。
- ・営業担当者の知識不足(現状ネットで情報が氾濫している。正しい知識情報が欲しい。)

(50代女性)

- ・個人の自由なので、販売活動は関係ない。
- ・次から次へとよく新しいデザイン・性能が考えられるものだなあとある意味感心します。

(60代男性)

- ・新車を購入する際、現金一括払いなのに、なぜか登録は自分で行うからと言っても譲渡証などは渡さないようなのはディーラーの利益追求のみでユーザー側に立って考えてないのではないか。車検ですら自分で行えるのだからディーラーは良く考えた方が良いのでは。
- ・ディーラーと同等の価額、特典をしてほしい。
- ・信頼できるディーラーで願いたい。

(70代男性)

- ・宣伝が過剰すぎます。
- ・セールスマンの教育の充実を。

□ 車の点検整備について

(20代男性)

- ・車検の期間をもっと長くしてほしい。

(20代女性)

- ・12ヶ月点検も義務化してほしい(安全のために)。その分、車検費用を抑えてほしい(10万前後→5~6万位に)。
- ・定期点検では、次の点検まで安心して乗っていられるようにしていただきたい。

(30代男性)

- ・こまめのオイル交換や点検の時期の際にいつもお電話をもらっているのも、ありがたいです。とても良い整備をしてもらっているのも、車の調子も良いです。ありがとうございます。
- ・車検は満了日があり、過ぎると乗れなくなってしまうが、12ヶ月点検は罰則もないのに受ける人受けない人が出るのは法定点検なのにおかしいと思う。
- ・1年点検などお客様の在庫量が増えて、整備・安全性が向上してもらいたい。
- ・もっと見て。
- ・重要です。
- ・車の整備についてはしっかり行われているか、一般人には疑問を感じる事が多い。本当に必要な整理なのか、わかりやすい説明を望みます。

(30代女性)

- ・必ず受けるべき。
- ・自分でガソリンを入れることが多くなり、ガソリンスタンド等に寄ることが少なくなっている。そのためオイル交換などの時期など忘れてしまうことがある。点検も自分では行わないので、疎かになってしまうことが問題だと思う。
- ・細かくみてくれてありがたい。
- ・「法定12か月点検」の法定とは？車検のように必ず受けなければいけないものなのだろうか。
- ・依頼した整備以外に気付いたことがあれば教えてほしい。

(40代男性)

- ・12ヶ月法定点検を改めて制度化し、車検費用をもっと安くしたらどうか。

(40代女性)

- ・専門用語が分かりにくいです。
- ・車検を2年→5年にして下さい。せめて3年。
- ・車検の期間を長くしてほしい。(現行の2年→3年)
- ・整備をするよう声掛けを。
- ・車の点検整備をこまめにしたいと思いますが、これらに係る料金がわかりづらいので、依頼しにくいです。わかりやすくしてあげれば良いのにとおもいます。
- ・毎回、丁寧に対応していただき、感謝しています。
- ・車検費用が高いと思います。2年に一度の車検は負担が重いです。

(50代男性)

- ・状況に応じた適正な整備が出来ていると思う。技術力・経験等もあり、信頼度高いので満足しています。
- ・正月やお盆に営業している事に違和感を覚える。
- ・車検整備の際に奨められる下回りの洗浄と黒塗装さび止めについて「錆が出ているので塗りましょう」と言われるのだが。錆を落とすことなく上塗りしても無意味では？と質問したところ回答できないのでは、やはり意味の無い利益を上げる行為なのではとってしまう。
- ・定期点検がどの位かかるか、予め見積り及び安価に行うためのポイント指示がほしい。
- ・最低でも1年に1回はやってほしい。整備不良で動かない車に罰則を。
- ・車検時だけで、1年点検は必要ない。
- ・点検時期を知らせる方式が必要である。(販売店に点検依頼のため連絡あるのでいいが)

- ・車の性能アップに伴い点検箇所簡素化をし、点検のサイクルを早める。
- ・安くて丁寧な販売店でお願いしたいが、何か繋がりがあればそちらを優先しています。

(50代女性)

- ・車の性能が良くなってきて、故障が少なくなっていますが、安心して乗るためにも点検整備は必要かと思います。
- ・車は怖い物だから、点検はこまめに行った方が良いと思う。
- ・長い期間、安全に乗るためには欠かせないものと思う。

(60代男性)

- ・車齢の古い車ほど定期点検の実施率が低いと聞きました。古い車ほど危ないのにね。何か対策はありませんか。定期点検を行ってきた車とそうでない車とで、下取り価格に差を設けるとか…。
- ・GSは過剰に換えたがりすぎる。(オイルエレメント…)
- ・どのような点検をするのか、よく説明してから点検してほしい。
- ・高速時代に必要。特にタイヤ・エンジン等。

(60代女性)

- ・走行距離にもよるが3年車検が早すぎる。(新車)
- ・いつも良くしてもらっているので安心です。
- ・車検代金が高いと思います。

(70代男性)

- ・車検期間を初年度5年次回から3年毎としてほしい。12か月点検ももっと安価にしてほしい。
- ・自分自身で良く点検すると同時に整備工場でも定期点検を行っている。良く面倒みてくれます。
- ・点検整備代は高すぎると思う。もっと安くしてほしい。
- ・余分な点検が多すぎる。
- ・車検期間はもっと長くて良いと思う。
- ・自分の車を大切に定期点検していれば何年でも走ってくれる。
- ・車の点検整備は必ず実施するよう義務付ける。

□ 車の税制について

(20代男性)

- ・高い。
- ・軽自動車税は最終的にはどこまで上がってしまうのか。軽自動車が家族のメインカーなので、とても心配です。
- ・重量税と自動車税の区分を細分化してほしい。軽自動車も大きさ別に税金の区分を3つに分けてほしい。(1t以上の軽もあるので)環境のため燃費だけでなく、製造と廃棄時のエネルギーも考えてエコカー減税をしてほしい。

(20代女性)

- ・軽と普通車の自動車税の金額の差が未だに大きい。例えばハイブリッドカーは優遇などでもいいのではないか。
- ・660ccと1300ccの自動車税の差がありすぎる。
- ・軽自動車の税金を上げられてしまった事が不満。

(30代男性)

- ・10年以降の税金が高くなっていくことについては、納得できない。気に入っている車は大事に長く乗りたいです。
- ・自動車税・重量税・所得税の軽減、もしくは廃止(車の購入時、車検時など)外国と比較すると異常。せめて消費税10%に上がるまでには検討してほしい。ガソリンに関しても、ガソリン税+消費税という二重税金の廃止。
- ・車検時の税金の軽減が税金無しになってもらえる事を願います。

- ・年々税の種類が安くなったり高くなったりでよくわからない。そして税があらゆるところで車には掛かり過ぎ。
- ・もっと安くなってほしいです。
- ・正しく使われているか大変疑問です。
- ・軽自動車の税金を月割りにしてほしい。
- ・重量税の撤廃を望みます。
- ・お客様に簡単に見てわかる車の税金一覧などのパンフレットがほしい。
- ・当初は、軽自動車上げて、普通車は下がるような事をいっていたと思うが、結局軽自動車の税制を上げただけで普通車の事は忘れてる。ガソリン税は、税+消費税が続いているのでやめてもらいたい。重量税も見直すといっていた気がするがどうなったのか？
- ・高いと思います。
- ・下げて欲しい。軽自動車税が上がった事に対して納得いかない。
- ・もっと安くしてほしい。子供がいる世帯での減免など補助してほしい。

(30代女性)

- ・税金が掛かり過ぎ。古い車を長く大事に乗っている人が多く自動車税・重量税を支払うのはおかしい。
- ・新車を購入する際の税金はムダ。
- ・複雑。なぜ車が古くなると税金が高くなるのか。
- ・子供が多いと必然的に大きな車になるが、やっぱり税金も高い。子育て世代にはかなり辛い。
- ・高い。

(40代男性)

- ・多重にしかも高く税金を取り過ぎ。
- ・税金を安くして欲しい。
- ・二重課税はおかしい。
- ・安くしてほしい。
- ・高額だと感じております。13年超えても乗っていると言う事は物を大事にするという昔からの「もったいない」があると考えます。これこそがエコだと思います。ましてや、自動車税を上げるなんてのもってのほかと思います。

(40代女性)

- ・軽の税金は上げないで欲しいです。
- ・軽自動車の税金を上げるのは、やめて下さい。それと古い車が重い税金になるのはおかしいと思います。
- ・普通車の税金について排気量別に更に細かく安くしてほしい。
- ・高い。
- ・長く大切に乘っている車なのに自動車税が高くなるのは悲しい。
- ・軽自動車の税が上がったことはとても残念。
- ・車の税金が安ければ普通車を買う。
- ・軽自動車税が上がり残念です。

(50代男性)

- ・20年前の車も所有しているのですが、税金が上がった。海外では旧車はエコカー同様に優遇されているのがいい。車を大切に維持し、社会に迷惑・悪影響を与えないのに税金を上げるのは問題と思う。
- ・古い車でも現行の車と同じ税制にしてほしい。
- ・高すぎると思います。
- ・自動車税が高くなって、有料道路が高額になっているにもかかわらず道路整備が進んでいる様に感じない。高速道路は危険な所もある。
- ・税金を安くしてほしい。
- ・自動車に掛かる税が全て半分になればいいと思う。

- ・私は古い車も併せて所有しているので、自動車税の負担が多い。特に一定期間経過した車の税の負担増については理解できない。(古い車を替えるつもりが無い為、最新の環境性能の良い車への代替には繋がりません)
- ・もっと安く。
- ・普通。
- ・ガソリンの二重税制をやめる。
- ・税率を下げしてほしい。
- ・消費税10%なら所得税0%。
- ・各種税(課税)が多い。簡素化できないか?自動車税は必要なのか?
- ・依然として高い。
- ・税金に対して消費税が掛かるのは完全におかしい。ガソリンに掛かる税金も高すぎる。

(50代女性)

- ・重量税・取得税・年数の経過した車の税金の加算を検討してほしい。
- ・田舎には車はなくてはならない。地方により税金を変えてほしい。
- ・定期点検をきちんと受けている車は、減税対象としてくれるような法律があったら良いなあと思います。
- ・普通車・軽自動車とも税率は一緒にしてほしいと思っています。(車は同じ様に動くものだから)
- ・軽自動車税を下げしてほしい。
- ・よくわからないが次回の買い替えは軽にしようか。税金(重量)安いし。
- ・13年以上経過した車の税金上げないでほしい。大切に使っている人もいるはずです。
- ・税金が高いと思います。

(60代男性)

- ・ガソリンについて税が幾つも加算されていることはおかしい。
- ・古くなった年式の車の税金が高いのは変。古くなった車を大事に乗る事も必要ではないのか?
- ・毎年の自動車税、車検時の重量税他、減税して欲しい。
- ・ガソリン等の二重課税は止めてもらいたい。(揮発油税×消費税→こんなバカな税制は無い!)
- ・自動車税・ガソリン税他、車の所有者にとっては税金の負担が多すぎると思う。軽減を望む。
- ・重い。
- ・複雑な税制、不公平感のない方法を考えてほしい。
- ・軽自動車の税を上げるのは不満です。
- ・高年式車(13年)の増税。反対です。
- ・全て高すぎるのではないか。

(70代男性)

- ・別に問題ない。
- ・自動車に関連した色々な税金はもっと安くしてほしい。
- ・軽自動車税の値上げは反対です。(庶民及び高齢者の足代わりです。)
- ・現状でいいかな。
- ・排ガス・エコ等に対策がされていない古い車の税金を高くする理由が判らない。いかにも車を替えないと損というような、売らんかなという魂胆がみえみえ。好きで古い車を乗っているのではない。買えないのだ。
- ・整備点検した上で、13年以後の車に重税かけるのは納得できない。
- ・高値すぎる。
- ・ハイブリッド車等エコカーにはもっと減税を!!

□ 使用済自動車の処理について

(30代男性)

- ・もっと国内で循環させてほしい。
- ・事故があった時エアコンガスが漏れ無くなってしまったのに、リサイクル料金が充当されてかえってこなかった。
- ・不透明。前回リサイクルシステム？みたいな物を担当から説明して頂いて初めて分かった。それ以前の車は本当に処理されたか不明。
- ・処分料など掛からない様に最初の購入費用に含めるようにしてほしい。

(40代女性)

- ・廃車手数料を支払って、廃車手続きをしたが、本当に廃車になっているのか？その先で売買されているとしたら、廃車手数料は如何なものか知りたいですね。
- ・使用済みだとしても、再利用できるような部品のある車は部品として買ってもらいたい。

(50代男性)

- ・エコ対策(リサイクル)がどこまで出来るのか、徹底して欲しい。
- ・もったいないと感じる。
- ・不透明。
- ・引取りにお金を払いたくない。

(50代女性)

- ・車の処理については、処理代を出して、引き取ってもらう事は良いと思うが、代金が今後高くないようにしてもらいたい。
- ・処分費用をもっと減額してほしい。
- ・山ほど積まれて、整備したら日本海側から船でどこかへ行くのかしら。

(60代男性)

- ・リサイクルが適正に行われているものと信じています。
- ・リサイクルはとても良い。

(70代男性)

- ・良く調べたことは無い。廃車後のスクラップ自動車がどのような経過で処分されているかPRして貰いたい。
- ・中古部品センターに持込み出来る様、宣伝してもらいたい。
- ・余り無駄が無いよう。
- ・もったいない。野晒しにしないで何とかして欲しい。(部品の再利用等)

□ 交通安全について

(20代男性)

- ・狭い車道に自転車が走るようになった。非常に怖い。
- ・信号無視が多すぎる。危険運転が多い。

(20代女性)

- ・スピード違反、無茶な運転が目につく。
- ・強引な運転をする人が多く、危険を感じる事がある。

(30代男性)

- ・警察の取り締まり方が悪い。もっと堂々と取り締まってほしい。
- ・冬の塩カル散布について、ムダが多いと思う。必要以上に使いすぎと思う。雪の状態によっては塩カルにより大変滑りやすくなっていて危険です。
- ・お年寄りの運転が見ていて危ないので免許を返させるか、高齢者用の車を販売してほしい。
- ・高速道路のスピード違反の取り締り方をもう少し考えた方が良い。
- ・気を付けたいと思います。

- ・車などの性能が上がっている為、道路交通法を改正し、現在の車などの性能に合わせる。オービスなどの多額の費用の掛かるシステム設置は税金の無駄な為少なくする。

(30代女性)

- ・高校生のスマホながら運転や坂道を勢いよく下ってくる場面が恐いです。交差点も減速せず、大回りで曲がっている。
- ・細い道が多く、子供がいると危険だと思う。
- ・高校生の通学路で道幅がせまい上に車道と歩道の上にポールがあり、かえって危険な箇所があります。(松代町岩野)危険だなあと感じていましたが、何処へ言っているのかわかりません。
- ・自転車の危険な走行に対して、取締りを強化してほしい。右側通行、横断歩道で渡らない(斜めに横断)など、非常に危険な走行が目立ち迷惑している。
- ・運転中にスマホをずっと見ながら、運転している人が良く見かけます。取締りを強化してもらいたいと思います。
- ・免許の更新の時に見るビデオを新しくした方が良いと思う。実際の事故映像(ドライブレコーダー)を見た方が安全運転の意識を高めると思う。

(40代男性)

- ・高校生の自転車運転指導強化。取締り強化。
- ・取り締まりの手法・方法、警察車両による違反行為、交通標識の不備。
- ・自転車を免許制にしてもっと厳しく取り締まって欲しい。
- ・携帯電話をして乗っている人がいるので注意して下さい。
- ・高齢者の運転が危なくて困ります。

(40代女性)

- ・両手離しやスマホながら運転・並んで走行の自転車が怖いので(特に高校生)高校への指導を強化してもらいたい。
- ・自転車の利用について、歩道をどうしても通らなくてはいけない所への標識の設置がない所が多く、接触事故がみられる。早急の対応が望まれる。
- ・車だけでなく自転車も厳しくしてほしい。歩行者も横に並んで歩いているので、全ての面で安全性について考えていただきたい。
- ・ドライバーが歩行者優先の気持ちをもってもらえるような啓発をして欲しい。横断歩道に立っても止まってくれないので、何のための横断歩道かわかりません。
- ・もっと力を入れてほしい。
- ・意識向上させるには、チラシ等の喚起ではなかなか改善されないので取締りを強化していただくことが良いかと思います。
- ・お年寄りの危ない運転は早めに家族がやめさせるべき。
- ・高齢のドライバーが増え、周囲からみていて技術等心配に思う時がある。
- ・交通安全運動があるのは、安全に繋がりますので良いと思います。

(50代男性)

- ・高速道路のトンネルに限らず、一般道のトンネルにあってもライト不点灯の車が多すぎます。感覚的には、千台に1台しか点灯していないと思います。
- ・個人のモラルの低下があると感じる。ドライバーの教育をもっとできる組織が作れるか。
- ・木曽方面の国道は黄センターラインであるのに追い越されることがある。
- ・ブレーキアシストなどの安全対策を講じた車両のみの販売にするなど積極的に販売店が踏み込んでほしいと思う。
- ・交差点信号機に歩行者専用の信号機が追加された事により、交通渋滞が発生した所もある。その為、他の細い道路と迂回して走る車両もあり、反対に歩行者には安全とはいえないケースもある。
- ・自転車が逆行(右側通行)していることがよくあるのは、学校での教育が正しく行われなかった為ではないか?
- ・もっと交通安全に力を入れてほしい。(取締り強化)

- ・煽り運転の罰則強化。
- ・スピードを出しやすい道路はカメラなどを設置して抑制する。峠道などは、譲りゾーンなどを作る。
- ・赤信号に変わった直後の交差点への進入が増えている。
- ・車道と歩道を区分して、事故防止。
- ・マナーが悪いヤツが多い①黄信号で入る②歩行者がいるのに横断歩道手前で止まらない③停止線で止まらない④ウィンカーを出さずに曲がる⑤交差点で詰っているのに入ってくる。
- ・小中学生の自転車の安全運転指導の充実を図る。
- ・車のマナーを良くするために地域毎にスローガンを掲げ活動してはどうか？
- ・自転車の安全運転喚起は自動車の交通安全にも繋がるので、これから強化してほしい。
- ・高速道での逆走防止。

(50代女性)

- ・法定速度違反の取締りは納得出来ない所があります。違反者を捕まえるための取締りのようで、より安全に事故の無い社会を作るために、取締りをもっと考えてやられたら良いかと思えます。
- ・運転する上で特に気を付けなければならない事だと思っています。
- ・横断歩道で止まらない車が多い。(見て見ぬふりをされる)自転車の夜間の服装が黒いと気が付きにくい。(歩行者の)歩き・自転車スマホの方がまだいる。
- ・一瞬の気の緩みで当事者も相手側も家族を含め一生のこと。気を引き締めねば。
- ・高校生の自転車マナー非常に悪い。ぶつかって転倒、骨折、4ヶ月入院。
- ・小中学生から交通安全規則を勉強してほしい。特に自転車の2人乗り・右側通行の違反が目立つ。

(60代男性)

- ・松本地区の運転マナーの悪さ(俗に「松本運転」と呼ばれている。)なんとかなりませんか？松本に住んでいる人は当たり前と思っているので、マナー違反だということを知らせる広報等。
- ・ヘッドライトの点灯が遅い車が気になる。一般道でも高速道路でもトンネル内で無灯火車が時々いる。
- ・酒酔い暴走運転は麻薬使用並みの厳罰が必要。(死刑まで)
- ・基本的ルール、マナーが徹底されるよう街頭指導を多く実施してほしい。

(60代女性)

- ・高速道路での走行車線から追越し車線へのウィンカーの出し方(出さない、1回だけ)が気になる(戻る時も同じ)。ハイブリッド車が追越し車線をずっと走行。
- ・通学路になっている道路には、歩道が必須。

(70代男性)

- ・町一丸となって取り組んでいます。
- ・お互いに交通法規を守り、交通安全に気を付けることです。私は、80才過ぎですが、ゴールド免許です。
- ・自転車の交通法改正についてはもっと幅広く講習等をお願いしたい。
- ・取り締まりの強化を。
- ・夜間の点灯で上向き走行には運転手が対向車に気を付けること。迷惑である。
- ・無謀運転者にはもっと厳罰にすべきである。
- ・女性ドライバーのマナーが今一。※信号黄でも突っ込んでいく。譲る(バック)事が少ない。相手(後ろ等)の事は考えていない。

(70代女性)

- ・高齢者(歩行している)のための交通安全教室をもっと開いてほしい。高校生の自転車のマナーが非常に悪い。学校への指導などはしているのでしょうか？

□ その他

(20代男性)

- ・燃費基準をEUのように実走行測定にしてほしい。また、測定パターンもEUのように高速・市街地・郊外と表示してほしい。

(30代男性)

- ・長野の道は走りにくい。案内が不親切だと思う。
- ・歩行者を守る(弱者)を守るのは大切だが、信号無視等、自転車同様ある程度の決まり事は必要であると思う。(マナー違反含め)
- ・車のデザインは都会の駐車場の事を考えデザインされている車がたまにあるが、都会(都心)の人よりも地方の人が車を運転している事の方が多いので、地方に受けるようなデザインをしてもらいたい。

(30代女性)

- ・車検の間隔を長くしてほしい。
- ・歩道が広い場所では自転車も通れるようにしてもらおうと、車を運転するときに危なくないような気がします。

(40代男性)

- ・自動車保険は任意ではなく強制にしてもらいたい。
- ・法定速度で走行していても、煽ってくる自動車が多い。
- ・日本車はデザインが外国車に劣る。コンセプトカーのまま販売できないものか。

(40代女性)

- ・自動車税をクレジットカードで支払い出来るようにしてほしい。
- ・お年寄りが後ろを見ないで、自転車で車道を斜め横断するけれど、周りが気を付けていても危ないのでどうしたらいいのか。交番の近くでも平気でしていたから悪いと思っていないのでは？
- ・車の維持費のことを考えたり、追突されたりすると、車に乗るのを止めようかと思うようになりました。年をとって運転が怖くなったら、自転車やバスで暮らすと思います。
- ・メーカーよりリコールが出た際に、購入した以外の店の方が訪ねて来て(個人情報どうなっているのでしょうか)、「車体No.を教えてください早く処理してあげる。」と言われ、すごく嫌な思いをした。今時こんなことがあるなんて思い出すだけで恐ろしい。
- ・騒音バイクの取締りを迅速にやるべき。

(50代男性)

- ・自動車保険料が高くなり過ぎである。私1人で複数台所有していますが、1人で運転できるのは1台なので、私個人が加入出来てどの車にも対応出来る保険はないものか切に願う。
- ・自転車の歩道通行禁止は現実的ではない。危ない。
- ・ディーラーで保険を使つての金額が高すぎます。実勢価格をお願いします。
- ・長野はウィンカーの出すのが遅い。(曲がる直前)

(50代女性)

- ・寸劇、とても素晴らしいです。楽しい。
- ・雨の日、傘をさしてバイクを運転している男性がいます。信じられない光景です。大町です。取り締まってほしいです。(10時少し前にマルイへ行きます。)

(60代男性)

- ・車の機能性は良くなって来ているが、それに伴い価格も上がりすぎる。

(70代男性)

- ・運転マナーの悪い運転手がまだまだ多い!! もっと取締りを強化してほしい。
- ・自転車にもスピード規制をすべきであり、罰則も有るべきと考えます。